

農政だより

第114号

平成30年10月

発行 羽村市農業委員会

羽村市緑ヶ丘 5-2-1

電話 042-555-1111



総合防災訓練に参加「羽村の農作物を提供」

9月2日、羽村東小学校をメイン会場として実施された羽村市総合防災訓練に、農業団体協議会の役員が参加し、羽村の農作物を提供しました。今年は、西日本豪雨や北海道胆振東部地震などにより、甚大な被害が生じています。農業団体協議会は羽村市と「災害時における農作物等の供給及び農地の使用に関する協定書」を締結し、災害時における防災機能の向上に協力していますが、その重要性が再認識される訓練となりました。

(平成30年9月2日撮影)

羽村市農業委員会

会長職務代理

清水 亮一



第100回全国高校野球

8月21日で第100回全国高校野球選手権大会が大阪桐蔭高校の春夏連覇という形で閉会しました。今年は、100回記念のメモリアルな大会で、大阪桐蔭高校の大会史上初の2回目となる春夏連覇という大記録を残しました。だがそれ以上の話題となった秋田県勢の103年ぶりと成る決勝進出、更には県立農業高校による決勝進出は戦後初であつたらしく、これほど日本中の農家の注目を集め、農家に従事している者たちの期待の星として取り上げられ話題になったことは、まさしくこの事こそが大記録であると思えます。

金足農業高校の吉田投手は、当初より話題に上がるほどの選手であつたが、チーム全体の力量で決勝戦まで勝ちあがるとは誰も想像していなかつたと思えます。

あの「日本農業新聞」でさえも、8月19日には一面にて「諦めぬ」金農サヨナラと題し、準々決勝で滋賀県代表の近江高校に3-2の劇的な2ランスクイズを決めての逆転勝ち、8月21日には、やはり1面で「農高で戦後初」金農、きょう決勝「農作業どころじゃ・・・」と題して、日大三高に2-1で勝利し、決勝に進むこと称えていました。8月22日には、1面の全面にて、金農よくやつた「準優勝」農で培った底力発揮と題し、金農ナインが準優勝の盾を掲げ行進する姿の写真が掲載されておりました。農業新聞もいつもは斜め読みですが、この記事は穴が開くほど何度も読み返し、その度に鳥肌の立つような感動をあげわい、「雑草魂」という言葉に一喜一憂し、選手の原動力が「あきたこまち」であつたりとか、米農家の自分との共通点を見つけては、また感動したりと楽しませてもらつたり、流行の言葉で言う、パワーを貰つたりしました。

地元後輩の息子さんが、現在高校2年生で高校野球をやっていて、今年も初戦を妻と一緒に応援に行きました。当日は気温35度を超える酷暑での試合で、結果的には敗退してしまいましたが、最後まで全力で諦めない姿勢には目頭が熱くな

ってきます。我が家の息子が高校生のときは応援にも余計な力が入ってしまい違つた感覚でしたが、今は知り合いの息子さんが高校野球をやっていると聞くと、予選から見に行くのが一番の楽しみです。実は、今大会でもう一つの楽しみがありました。市役所の職員で元農政係の田中係長が東京都の代表審判としてグラウンドに立つたことです。しかも3試合も！初戦は失念してしまい観戦出来ませんでした。2戦目、3戦目はしっかりとテレビ観戦させてもらいました。際どいジャッジも整然とこなし、田中係長のことを朝日新聞が「選手で甲子園のグラウンドには立てなかつたが、審判で甲子園に来られた」と取り上げ、彼は今でも最後まで諦めない高校球児なんだと感動しました。この年になると、色々なことが面倒に思えて、ついついいい加減になつたりしますが、もう一度原点に返って諦めずに物事に取り組もうかと考えます。とりあえず農業では無く、8月後半から始まる羽村市のソフトボール大会から全力プレーをしてみます。

頑張ります

農業委員会

西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会

8月7日、羽村市コミュニティセンターで「農業委員・農地利用最適化推進委員研修会」が開催され、農業委員が参加しました。

研修会では、農業委員会活動と都市農業をめぐる情勢や改正生産緑地法などについて勉強しました。

農業委員会では、農政だよりや説明会等を通じて今後も情報提供をしてまいります。

生産緑地と農地保全説明会を開催しました

7月11日、羽村市生涯学習センターゆとろぎで、全国農業会議所の原専門相談員を講師にお招きし、生産緑地と農地保全説明会を開催しました。当日は、124人の方が参加しました。



農業日誌



フジテレビ

「畑でMarry Me!」

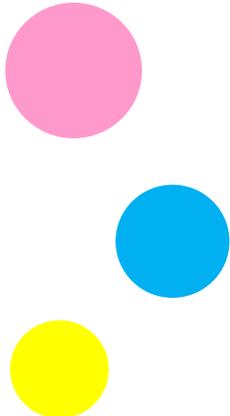
農家の宮川修典さん一家が、8月4日〜25日(全4回)に放送された「畑でMarry Me!」という番組に出演されました。AKBメンバーの佐々木優佳里さんが宮川さんのお宅に2泊3日泊まり込み、収穫や直売所の出荷を体験するほか、修典さんの奥様とお料理をする様子などが放映されました。



撮影の様子

その他の主な活動

- 6月 30日 活力市 (あさがお・ほおずき市)
- 7月 1日 農産物直売所運営委員会総会・農業団体協議会総会
- 7月 3日
- 6月 6日 フレッシュランド活力市
- 6月 13日
- 6月 20日 園芸組合総会
- 6月 23日 農業委員会総会
- 6月 29日 はむら夏まつり出店 (農業団体協議会・後継者クラブ)
- 8月 4日 親連会
- 8月 27日 農業委員会総会
- 9月 12日 第1回産業祭実行委員会
- 9月 13日 廃棄ビニール回収
- 9月 21日 産業祭農業展運営委員会
- 9月 27日 チューリップ生産組合総会
- 9月 27日 農業委員会総会



羽村市内農地の相続税納税猶予の免除期間が変わります

「都市農地の貸借の円滑化に関する法律」が平成30年9月1日に施行されました。この法律の施行に伴い、羽村市内農地の相続税納税猶予の免除期間が次のように変わります。

区 分	【変更前】	【変更後】
生産緑地	20年営農で免除 ⇒	終身営農で免除
宅地化農地	20年営農で免除 ⇒	20年営農で免除

※平成30年9月1日以降の相続から適用されます。

新たな農地制度説明会を開催します

「特定生産緑地制度」の創設や「都市農地の貸借の円滑化に関する法律」の施行に伴い、農地に関する制度が大きく変わりました。

「特定生産緑地制度」とは、指定から30年が経過しようとしている生産緑地について、買取申出の開始時期を10年間延長する制度です。特定生産緑地に指定しないと固定資産税が段階的（5年間）に宅地並み課税となります。

また、「都市農地の貸借の円滑化に関する法律」は生産緑地を貸借するための制度で、相続税納税猶予適用農地も貸借が可能となり、貸借中に生産緑地の相続が発生した場合も相続税納税猶予の適用を受けることができます。ただし、貸借を成立するためには、市長から事業計画の認定を受けなければならないなど、様々な要件があります。

羽村市農業委員会では、東京都農業会議の松澤業務部長を講師にお招きし、これらの制度について説明いただきます。ぜひ、会場へお越しください。

日 時 12月8日(土) 午後2時～午後4時

会 場 羽村市コミュニティセンター3階ホール

「普及センター」から

農産物共進会へ出品しましょう!!

11月には実りの秋を迎え、各地で農産物共進会（品評会）や農業祭の時期を迎えます。

羽村市では、11月3日（土）と4日（日）、富士見公園にて農産物共進会が開催されます。会場には、地元産の立派な農産物が多数並び、消費者に人気のイベントとなっています。

また、東京都全域では、東京都農業祭（会場：明治神宮）が、11月2日（金）、3日（土）、関東東海花の展覧会（会場：池袋サンシャインシティ）が、平成31年2月1日（金）から3日（日）まで開催されます。

丹精込めた農産物を積極的に出品して、生産技術の研鑽と羽村市農業のPRを図りましょう！

■特別賞入賞を目指すには

1 品評会での注意点

各品評会では、出品規格表が、主催者から提示されます。この規格に適合しない出品物は、審査対象外となるため、数量や荷姿、出品調整に注意が必要です。

2 審査の評価ポイント

羽村市の農産物共進会において、多く出

品される品目の評価ポイントを次の表にまとめましたので、出品の参考にしてください。

品目	形状・色沢	肌など	病虫害の有無	その他
キャベツ	形状・揃い良い 適度な結球	裂球がない 葉は磨かない	食害葉がない	適切な外葉・茎の切除
サトイモ	親イモの付け根まで 肉付き良い	亀裂が少ない	日焼け・腐れ込み ない	土の付着が軽微 毛は取り除く
ブロッコリー	豊円、濃緑色、緻密 花蕾の凹凸が少ない	しまりが良い 異常花蕾がない	食害葉がない オオタバコガ注意	外葉は、花蕾の やや下で切除
ニンジン	先端まで肉付き良い コケがない	きめが細かい 毛穴が浅い	センチュウの 被害がない	首部の緑化・ 洗いすぎに注意
ナス	品種固有の形状 光沢がある	ボケがない	変形・へた割れ・ス レがない	果梗の切除が適正
ダイコン	大きさ形状が均一 光沢が良い	きめが細かい 毛穴が浅い	センチュウの 被害がない	葉は、病虫害がなく新 鮮なもの
ハウレンソウ	葉肉厚い 鮮緑色	葉の鮮度が良い 光沢がある	病虫害・農薬痕 がない	結束よく、根は3～ 5mm程度に切る
ネギ(根深)	曲り・軟白部のボケなし 光沢が良い	しまり・鮮度が良い	アザミウマなどの 被害痕がない	荷姿が良い
ジャガイモ	芽が浅い 形状・大きさの揃い良い	シワ少ない 日焼け・緑化がない	そうか病・キズが ない	洗わずに、土の付着 が軽微なもの
カンキツ類	形状・揃い良い	果皮が滑らか、損傷 少ない、張りがある	サビダニ・訪花害虫 等の被害がない	果梗の切除が適正
花苗	強い草勢、花・草姿の大きさや 開花程度の揃い良い	色が鮮やか 形質明瞭	病虫害がない	花卉の向き揃える

※ 地域性や出品傾向などにより、審査の評価ポイントが異なる場合があります

〔問い合わせ先〕

西多摩農業改良普及センター
電話 0428(31)2374



先端まで
肉付き良い

ニンジン

適切な外葉
切除



キャベツ

3 (参考) 平成29年度東京都農業祭の品評会に入賞した出品物

10月23日(火) 農地現地調査を実施します

農業委員会では、10月を「農地管理推進月間」とし、農地パトロールや農地利用についての相談業務を強化しています。

農地法第30条では、農業委員会は農地の利用状況調査を行うこととなっており、農地管理推進月間中である10月23日(火)に、農業委員と農業委員会事務局職員、都市計画課職員で、全生産緑地の見回りを行います。

調査の結果、肥培管理の不適切な農地については、指導等を行っていきます。指導等に従わず農地を放置すると、相続税納税猶予制度対象農地の場合、期限が確定(納税猶予打ち切り)となる場合があります。

また、生産緑地制度は、農林業の生産に供される土地に認められた制度であり、税制面で優遇されています。

このようなことから、農地の適正な管理にご協力をお願いいたします。



羽村市産業祭

11月3日(土)・4日(日)の2日間、午前10時から午後4時まで「羽村市産業祭」が羽村市富士見公園で開催されます。

農業展では、農産物共進会や農産物宝船の展示・即売を行い、農産物の直売やチャリティバザー、苗木の無料配布なども実施します。

共進会やチャリティバザーへの出品にご協力ください。



【編集後記】

今年6月に梅雨が明け、7月には南国の人たちも驚くほどの日本の暑さ、気温が40度を超える猛暑でした。2年後の東京オリンピックはこの時期に開催されるので、暑さ対策が検討される所です。また北海道では気象庁観測史上初めて8月半ばで雪が降るなど、全国的に天候不順でした。10月には体育祭、11月には産業祭と忙しくなりますが、農業展の出品不足が懸念されます。

ようやく涼しくなり、夏の疲れが出てくる頃です。熱中症にならないようにと水分・塩分・クエン酸と沢山取ったような気がします(夜には泡の出る飲み物も)。

先月には毎年恒例の人間ドックに行ってきました。結果を気にしつつも夕方になると冷蔵庫の冷たい飲み物へと手が伸びてしまいます。

(六記)

【編集委員】

中村勝司、下田邦男、新井敏行、

櫻沢富士夫、石田博重

【事務局】

羽村市農業委員会

(産業環境部産業振興課農政係)